



のびのびハウス 6月のおたより



自分自身の呼び方はどうされていますか？

児童たちは様々な言い方で自分自身のことを読んでいます。「ぼくは・・・」、「わたしは・・・」、「オレは・・・」、「〇〇ちゃんは・・・」などなど。のびのびハウスでは今後児童が成長し社会性を身につけていくなかで、自分自身を言う場合にはできるだけ「ぼくは」「わたしは」を使うように支援しています。

学習（宿題）支援について

「学習する習慣を身につけること」、「ことばの正しい意味と使い方を知ること」、「鉛筆や定規など正しい使い方ができること」などのために、のびのびハウスでは学習（宿題）支援を30分程度行っています。ただし、感覚統合活動の金曜日や療育時間の短い場合などは、プリント1枚程度や行わない場合もあります。



うぶやま牧場へ行ってきました。お客さんがたくさんいる中で、自転車や遊び道具をとおして、順番を待つことや物を借りるときの伝え方などが身につくよう支援を行いました。二人乗りの自転車の順番がくるのが遅かったにもかかわらず、しっかり待つことができました。その他、馬やヤギ、ウサギなどとふれ合ったりエサをあげたり、楽しんでいました。



創作活動を行っています。（左の写真：お好み焼き作り）包丁の使い方や順をおって作業をすることの大切さを学ぶ活動です。今回は広島風で、トッピングをそれぞれが選んで入れています。一番人気はおもちでした。おいしかったのか、お母さんに持って帰りたいという児童もいました。（真ん中の写真：こいのぼり作り）ものを作る喜びを感じたり、手先の動きを良くするための活動です。思い思いの模様のこいができました。

★★★★6月の活動予定★★★★

毎週金曜日は感覚統合活動を行います。

- 1日（金）毛布でゴー
- 8日（金）人間ボーリング
- 15日（金）海にもぐって魚とり
- 29日（金）ダンボールでゴー

体験型活動

- 2日（土）うぶやま牧場へ行こう
- 16日（土）父の日のプレゼント作り
- 23日（土）高森探検隊
- 30日（土）あそ☆ビバに行こう

産山村に行きます。動物とのふれあい、アスレチック、集団活動、他者との交流等を行います。
（準備物）おこづかい500円、すいとう、ぼうし

（準備物）材料費300円、エプロン、マスク、三角巾

（準備物）すいとう、ぼうし

高森町のフェアリーテールへ行きます。
（準備物）利用料200円、ぼうし、すいとう、弁当レジャーシート

専門家からの支援

- 5日（火）歯や口の支援 阿蘇きずな歯科
- 11日（月）ことばの支援 阿蘇温泉病院 言語聴覚士 橋口先生

「ことば」などが気になる方はご相談ください。発語の訓練や言葉の意味の理解、今後の支援について相談ができます。

- 12日（火）心理の先生 *発達検査や発達相談などを行います。
- 22日（金）からだ作り 阿蘇温泉病院 作業療法士 西岡先生

はしや鉛筆の使い方、身体の使い方、不器用さ、感覚の過敏・鈍感の改善等を行っていきます。

- 25日（月）からだ作り 阿蘇温泉病院 理学療法士 林先生

必要に応じて個別にからだ作りを行っていきます。今後のリハビリや支援の方向性について相談ができます。

- その他 13日（水）防犯訓練

負けても怒らないこと、負けそうになっても途中で投げ出さないこと、ルールを守ること、会話のやり取りがうまくできることなどを身につけるため、トランプやウノといったゲームを行っています。また、身近なゲームで友達と遊ぶために、ルールや遊び方も合せて学んでいます。



のびのびハウス連絡先

〒869-2225 阿蘇市黒川406

TEL 0967(35)5211

FAX 0967(35)5212

E-mail asosougou@gmail.com

電話が繋がらない時や、夜間または早朝は下記番号にお掛けください（携帯番号）。

電話に出ることが出来ない場合にはメッセージを残して頂けるとこちらからお掛け直しいたします。

090-7531-9196